2026年8月11日

2026年度　生活支援部会

農村RMOモデル形成支援（地域支援事業）

独居高齢者住居周りの清掃・草刈り作業　活動報告書

（　生活支援の取り組み・第三の柱　）

下塚田ふるさと応援隊

会長　作本眞悟

事業概要等

1　事業目的・背景

下塚田ふるさと応援隊は、農村RMOモデル形成支援（地域支援事業）の一環として、生活支援部会が「生活支援の取り組み（第三の柱）」に位置づけ、地区内の独居高齢者に対する生活支援活動に継続的に取り組んでいます。独居で暮らす高齢者の住環境（敷地内の草木等）を維持することは、防犯・防災の観点からも重要であり、当応援隊では「困ったときはお互い様」の精神で、こうした支援活動に取り組んでいます。

令和７（2025）年12月30日には、地区内の独居高齢者宅（70代男性）を対象に草刈り支援を実施しており、今回はこれに続く同種の生活支援活動として実施したものです。

2　活動経緯

2026年8月7日（金）開催の第4回役員会において、生活支援部会（部会長　田上吉美副会長）が「独居高齢者住居周りの清掃・草刈り作業」を8月10日（月）18:00〜実施することを協議し、承認しました。

翌8月8日（土）開催の第3回定例会（全会員15名出席）において第6号議案として審議・決議し、会員への参加呼びかけを行うとともに、活動ページを公開して周知しました。

当日は、参加会員の都合を踏まえて開始時刻を17:30に前倒しし、9名の会員が参加しました。

3　作業区域・作業内容

（1）対象

- 下塚田地区内　独居高齢者宅（１軒）　—　住居周り敷地一帯

（2）主な作業内容

- 住居周り敷地内の草刈り作業
- 刈り取った草の収集・処理
- 敷地内通路・出入口周辺の環境整備

（3）特記事項

対象宅は住居の四方が雑草・竹に覆われ、出入口や窓周りまで植物が迫っている状態でした。会員9名が手分けして作業にあたり、住居正面・裏手、駐車場（車庫）周辺、竹林沿いの通路など、複数の箇所を同時並行で整備しました。

4　活動日程（作業スケジュール）

作業日	時間	参加者数	主な作業内容
2026年8月10日（月）	17:30〜18:30 （約1時間）	9名	独居高齢者住居周りの清掃・草刈り作業 （着工前の状態確認、草刈り、刈草の収集・整理）

5　活動実績・所感

今回の活動では、会員9名の協力により、当初予定の18:00開始を17:30に前倒しし、約1時間という短時間で住居周り全体の草刈り・清掃を完了することができました。

着工前は住居の出入口や窓周りまで雑草・竹が生い茂り、通行や換気にも支障が出かねない状態でしたが、作業後は敷地内が見通せる状態となり、防犯・防災面でも改善が図られました。作業終了後には参加会員全員で記念撮影を行いました。

本活動は農村RMOモデル形成支援（地域支援事業）における生活支援の取り組み（第三の柱）の一環であり、今後も地域内の独居高齢者からの相談や状況把握を踏まえ、継続的に実施していく予定です。

6　過去の関連実績一覧（独居高齢者宅 生活支援）

実施日	対象	主な内容	参加人数
2025年12月30日（火）	独居高齢者宅 （70代男性）	住居周りの草刈り支援	数名
2026年8月10日（月）	独居高齢者宅	住居周りの清掃・草刈り作業	9名 ★今回

活動の様子（写真）

着工前

作業中

作業完了

参加者集合写真（9名）